

指定テーマ型募集シート

募 集 テ ー マ	30代、40代、50代を対象とした「ジェンダー平等」や「ワークライフバランス」等の啓発方法について
募集テーマの概要	「ジェンダー平等」や「ワークライフバランス」等について、一定の年齢層（30～50代）への効果的な啓発方法に関する提案やアイデアを募集します。
募集テーマの目的	「ジェンダー平等」や「ワークライフバランス」「ハラスメント」について、市民や企業に広く周知するため。
募集テーマの背景や課題	<p>本市では、「ジェンダー平等」や「ワークライフバランス」、「ハラスメント」に対する市民の意識が高いとはいえない状況です。</p> <p>状況改善のためには、「固定的役割分担意識の解消」や「男性の家事・育児へのかかわり方」、「多様な働き方ができる職場環境の整備」などについて、ジェンダー平等への意識を変えていただく必要があると考えます。</p> <p>市男女共同参画センターでは講座や講師派遣を行っていますが、本市人口約40万人に対し、1回の講座受講者は50名程度です。</p> <p>ネットに溢れる多くの情報からSNS等で効率よく情報を得る時代です。「求められる情報」はいち早く届けることができますが、「届けなければならない情報」をどう行きわたらせるか、模索している状況です。</p> <p>そこで、優先的に情報を届けたい年齢層（30代、40代、50代）への効果的な啓発方法について、多くの事業者からのご提案を募集します。</p> <p>（参考）令和2年度から市内企業向けの啓発講座を年数回開催し、受講後、ワークライフバランス企業同盟へ加盟を促しているが、加盟企業数の伸び悩みが課題。昨年度、ジェンダー平等啓発動画を作成し、幼児や小学生向けに周知。</p>
募集の対象	<p>□テーマに関する提案及び連携事業者を募集します ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイディア及び連携事業者の両方を募集するものです。</p> <p>■テーマに関する提案やアイディアのみを募集します ⇒宮崎市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、提案やアイディア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
宮崎市が希望する提案	対象となる市民の興味が沸くような啓発手法のご提案
宮崎市が予算措置する可能性	先行して実証実験を実施した結果を踏まえ、予算措置を検討することがあります。
そ の 他	実証実験に対する予算措置はありません。提案やアイディアによっては、実証実験を実施しない場合があります。
募 集 期 間	令和5年8月31日（木）まで
担 当 部 署 （問い合わせ先）	宮崎市地域振興部 文化・市民活動課 電話：0985-21-1835 E-mail：45taiiku@city.miyazaki.miyazaki.jp